

錦江

広報きんぎょ

KINKO TOWN PUBLIC RELATIONS JAPAN
SEPTEMBER 2010
VOLUME 56

9

SPECIAL EDITION

情熱

小川トキ子さん (才原自治会)

口蹄疫無事に終息

～ご理解とご協力ありがとうございました～



口蹄疫は4月20日、宮崎県都農町の肉用牛繁殖農家で見つかり、10年ぶりに確認されました。国内では初となる豚への感染を皮切りに感染が急激に拡大し、5市6町に広がり、最後に確認された7月4日の宮崎市まで被害農家は計292例に上りました。また、ワクチンを接種した家畜も含め、最終的に処分された牛や豚は、288、643頭と最悪の被害が出しました。

家畜の殺処分を終えた7月27日に、非常事態宣言と移動・搬出制限区域は解除され、また、宮崎県内の農家約8100戸の目視などによる清浄性検査と畜舎に残った家畜の排せつ物に含まれるウイルスの無害化処理を終えたことから、先月26日に終息が宣言されました。

その間、口蹄疫の影響は畜産業界に留まらず、飲食店や宿泊施設など商工業界へも莫大な経済損失を与えました。

4カ月余りという長期間に及ぶ苦闘の中、畜産農家の皆様には、飼養家畜の観察及び消毒作業の徹底、農場への出入りの制限をしていただきました。また、住民の皆様においては、夏まつり等の各種行事の自粛や延期、発生地付近への移動の制限、商店街では出入口での石灰



の散布や消毒マット設置のご協力と、来客者のご理解をいただきました。また、職員においても肝属地区口蹄疫対策協議会で設置した4カ所の消毒ポイントやなんぐう地区への侵入を阻止するために南大隅町及び農協と設置した消毒ポイントで、昼夜を問わず作業に従事致しました。

町民の皆様にご理解とご協力を賜りましたことに対しまして、厚く感謝申し上げます。

子牛のせり市場も無事に再開されました。(せり市結果は左記のとおりです。)畜産農家の皆様におかれましては、大変厳しい状況下とは存じますが、今一度家畜衛生管理基準を遵守していただき、安定した畜産経営に努めてくださるようお願い申し上げます。

畜産農家から一言



上鶴 広己さん夫婦

(本町で最も規模が大きい子牛生産の農家です。)

「本地区へ侵入しないだろうか、我が家で発生してしまったら…」と不安が募る日々が続き、更には3カ月間無収入でつらい毎日でしたが、その間、関係機関の皆様には消毒作業に従事していただき、また、住民の皆様におかれましても、各種イベントの中止や延期、車両や靴底等の消毒等、多大なご協力により、無事に終息をむかえることができました。

8月に入りまして、延期されていた子牛せり市が再開され、約40頭の子牛を販売しました。価格は4月とそれほど変わらない相場で取引されましたが、通常より約90日～40日間長く飼った影響で飼料費が多くかかり、経営的には厳しい状況で当分は3カ月間の飼料代支払いに追われそうです。しかしながら、せり市が再開されたことが何よりだと感じています。

行政や農協等関係機関のご指導とご支援、そして、住民の皆様の口蹄疫侵入防止に対するご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

養豚業・ブロイラー業からすると肉用牛に携る我々は、衛生対策に対して認識が甘いです。今後は肉用牛農家においても衛生・防疫対策の重要性をしっかりと認識して、日頃から消毒を徹底し、口蹄疫に拘わらず家畜疾病の侵入防止に努め、経営の安定と畜産振興を目指し、本町の活性化に努めてまいりたいと思います。

最後になりますが、今後も牛肉・豚肉・鶏肉の消費拡大にご協力くださるようお願い申し上げます。

4月子牛せり市錦江町成績(口蹄疫発生前)

	性別	上場頭数	出荷日令	最高価格	最低価格	平均価格	—	平均体重
錦江町	めす	45頭	279日	517,000円	213,000円	302,622円	—	269kg
	去勢	56頭	277日	533,000円	263,000円	381,196円	—	301kg
	計	101頭	287日	533,000円	213,000円	346,177円	—	286kg

5月延期分子牛せり市錦江町成績(8月9～10日開催。)

	性別	上場頭数	出荷日令	最高価格	最低価格	平均価格	対4月比	平均体重
錦江町	めす	47頭	363日	413,000円	122,000円	292,276円	△10,346円	321kg
	去勢	57頭	365日	598,000円	82,000円	376,157円	△5,039円	365kg
	計	104頭	364日	598,000円	82,000円	338,250円	△7,927円	345kg
肝属郡	めす	834頭	279日	575,000円	50,000円	284,305円	△7,971円	316kg
	去勢	898頭	277日	598,000円	30,000円	365,981円	△10,176円	361kg
	計	1,732頭	287日	598,000円	30,000円	326,652円	△11,598円	339kg

6月延期分子牛せり市錦江町成績(8月24～26日開催。)

	性別	上場頭数	出荷日令	最高価格	最低価格	平均価格	対4月比	平均体重
錦江町	めす	36頭	306日	483,000円	188,000円	277,777円	△24,845円	321kg
	去勢	68頭	350日	459,000円	84,000円	352,338円	△28,858円	365kg
	計	104頭	334日	483,000円	84,000円	326,528円	△19,649円	345kg
肝属郡	めす	562頭	348日	620,000円	68,000円	267,705円	△10,072円	301kg
	去勢	713頭	349日	563,000円	84,000円	335,140円	△17,198円	345kg
	計	1,275頭	348日	620,000円	68,000円	305,416円	△21,112円	325kg

7月延期分子牛せり市錦江町成績(8月27～29日開催。)

	性別	上場頭数	出荷日令	最高価格	最低価格	平均価格	対4月比	平均体重
錦江町	めす	36頭	288日	452,000円	217,000円	298,666円	△3,956円	321kg
	去勢	61頭	328日	477,000円	175,000円	374,967円	△6,229円	320kg
	計	97頭	313日	477,000円	175,000円	346,649円	472円	320kg
肝属郡	めす	510頭	317日	665,000円	85,000円	302,067円	3,401円	282kg
	去勢	678頭	318日	552,000円	78,000円	372,476円	△2,491円	323kg
	計	1,188頭	318日	665,000円	78,000円	342,250円	△4,399円	305kg

※ 価格に消費税は含まれておりません。

錦江町文化祭特別企画

第1回 うちの子 & うちの孫自慢写真コンテスト

- コンテスト開催日… 平成22年11月2日～3日
- 作品提出期限 …… 平成22年10月22日

賞	入選	賞品
グランプリ	1点	(商品券1万円・盾)
準グランプリ	1点	(商品券5千円・盾)
入選	5点以内	(賞品・盾)

【応募問い合わせ先】 錦江町教育委員会

〒893-2302 錦江町城元918 TEL0994-22-0517

主催 / 錦江町・錦江町文化祭実行委員会 (文化協会・青年団・地域女性団体・教育委員会)



作品募集

私たちのまち [錦江町] の トピックス

暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

狙いをさだめて！



まだまだ若いもんには負けません！

8月23日から3日間、田代中央運動場にて430歳年代別ソフトボール大会が開催されました。

この大会は、出場選手9名の年齢が常に430歳（女性は全員65歳に設定）を超えていなければならない、平均年齢は47.8歳になります。

大会は珍プレーあり好プレーありとプロ野球に負けない試合を展開し、選手たちが少し丸くなった身体を酷使(?)しながらの全力プレーが試合を面白くし、接戦に続く接戦で田代の夜を熱く盛り上げました。

最年長出場選手の山下敏郎さん(馬場自治会)68歳は、『60歳を超えるとみんなとスポーツをする機会がなかなかない。年に一度みんなと楽しくソフトボールが出来ることが元気の源です。気力を失ったら老いてしまうので気力を失わずに頑張りましょう。』と話されました。そして、『今は「昔とった杵柄」じゃなく「昔とったキツネ」位のレベルになりましたけど…。』と周囲を笑わせていました。

このような大会が、今後ますます盛り上がっていくことを期待します。

試合後は、疲れた体を休めながらノンビリと観戦するのも、この大会のスタイル(?)



女性の活躍も目立ちました。

草払い班、ゴミ拾い班、整地班に分かれて作業をしました。



いい汗かきました。

8月28日、町内の有志15名が神川地区の鳥浜海岸のボランティア清掃を行いました。

これは、町外の音楽グループが野外音楽イベントを開催するのに合わせて行われたもので、あいにくイベントは悪天候のため中止になりましたが、「清掃だけはやろう」(参加者談)と松林付近の草払いや海岸のゴミ拾いに精を出しました。

また、(株)桑原組さんもボランティアで海岸への入り口などにある土がえぐれている箇所などを中心に整地をされました。

参加者は、雨に打たれたため、汗と雨でびしょりと濡れながら海岸への不法投棄物などに驚いていました。

最近、このようなボランティア活動が活発になってきており、環境にとっても錦江町にとっても大変ありがたいことです。

これからも、このような活動がますます増えていくことを期待いたします。



ベティさんの素敵なステージ



子ども達のかわいらしくも力強い踊り

9月3日、南松園において「南松園慰問の夕べ2010」が開催され、多くの来場者で賑わいました。

当日は、小雨のぱらつくあいにくの天候となりましたが、歌に踊りに抽選会と大いに盛り上がり、今年も帰ってきたベティさんのステージで会場のボルテージは最高潮に達しました。

また、出店も多くあり、子ども達に大人気の金魚すくいやくじ引きでは子ども達の笑い声が響いていました。



元気いっぱい、中学生のダンス



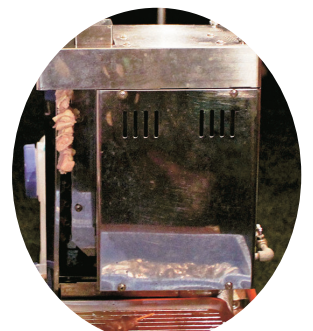
何を食べようか、迷ってしまいます。



優しい光を灯す竹灯籠、癒されます。



いつの時代も子ども達に大人気の金魚すくいとくじ引き



焼き鳥製造マシン！欲しい。

地域づくりインターン事業

7月26日から8月14日にかけて、地域づくりインターン事業が行われ、首都圏を中心に4名の大学生がインターン生として、本町で農業体験や地域での聞き取り取材などを行いました。そのインターン生の声を2号にわたって紹介します。

このインターン事業に対して、受け入れ家庭をはじめ町民の方々に多大なるご協力をいただき、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

安西 美咲さん（派遣期間：8月1日～8月14日）

鹿児島島の第一印象はまさに「緑」。錦江町に着くと山だけでなく、海が見えるきれいな町でその景色に感動した。私を受け入れてくださる家庭は宿利原地区にあるとのこと。車でどんどん山の奥へと進んで行き、海も見えなくなった時は正直不安でいっぱいになった。しかしそんな不安も吹っ飛ばすほどの絶景。山の上から見る海にはオレンジの夕日が輝いていて、思わず笑顔になってしまうほど綺麗だった。

初日からこんな素敵な体験をさせていただきました。これからどんな2週間が始まるのか、不安もありましたが期待のほうが大きかったです。今回の2週間は私にとってとても濃い時間となりました。まず、いろいろな方との出会い。錦江町の方々は本当に素敵な方ばかりで、お酒の場で冗談（ギャグ？笑）が尽きないのには一人圧倒されていたと思います。みなさんのテンションについて行けたか自信はありませんが…本当に楽しかったです。ただ、ひとつ心残りがあります。そう、鹿児島弁です。2週間で習得することは難しいとわかっていましたが、なんとなく意味はわかるくらいにはなるだろうと甘い考えでやってきました。しかしほとんどわからず。悔しいです！でももちろん覚えた言葉もあります。「見て！わっぜえ、よかにせ！」東京で使わせていただきます。いや、使わせていただいております（笑）もちろんこのような楽しい体験ばかりさせていただいたわけではありません。しっかりと仕事の厳しさも学ばせていただきました。例えば、雨が降ってしまい予定していた仕事ができないなど、自然に左右される農業の大変さを学ばせていただきました。また実際に仕事を体験させていただいたのですが、想像を超える重労働。1日やっただけでも筋肉痛になりました。この仕事を毎日休まずやっているお父さんとお母さんを本当に尊敬します。



受入家庭の宿利原さん家族と



インターンの仲間たちと

私はこのインターン中に20歳の誕生日を迎えました。正直、行く前は少し後悔していました。しかしお父さんお母さんを初め、各受け入れ家庭のみなさん、役場の方々、本当にたくさんの方がお祝いをしてくださったり、こちらで様々な体験をさせていただくうちに私は幸せ者だなと思うようになりました。記念すべき20歳の誕生日をこの錦江町で迎えたことを本当に誇りに思っています。この2週間、一言で言い表すならば「感謝」です。みなさんとの出会い、幸せ者だと感じさせていただいたこと、この長くて短かった2週間に感謝。ありがとうございました。

須賀 友里恵さん (派遣期間：7月26日～8月9日)

■ 出会い

私は二軒のお宅にお世話になっておりましたが、どちらも温かくて、面白い！！それがすごく印象に残っています。常に場を盛り上げてくれる姿勢と洒落のきいた言葉。初め緊張していた私の心が、少しずつリラックスしていったのは、泊っていたご家族の方たちのおかげです。

■ 子供の頃の心残り

私は小さいときから都心部で生活しており、祖父母の家も割りと近かったことから、友達がお盆休みに遠くの祖父母宅に帰郷し、自然を満喫した夏休みを過ごしていることにずっと憧れを抱いていました。自然の中

で、川遊びや山歩き海辺で散歩したり、夜空を眺めたり…現在大学4年であり、来年就職する私は、きっとこの憧れを実現できないまま、社会人になるとずっと思っていました。しかしながら錦江町でのインターン中に、周囲の方々の協力のお陰で心残りだった夢を実現させて頂くことができましたように思います。私の我ままを聞いてくださった山王さん、牧原さん、木場さん、特に木場夫人には、相当ご協力頂きました。あれもこれもと、やりたいことが沢山あり振り回してしまいましたが、本当に本当に感謝しております。

■ 「意見を持つ資格」いただけますか？

私は大学で「まちづくり」について学び、地方の高齢化や過疎化について考える機会がありました。何度か自分の考えを発表する機会もありました。文献で調べて感じたことをまとめる。でもそんな自分に納得できていませんでした。むしろ、罪悪感が募っていました。まちづくりに興味があり、自分も何か力になりたいと思う一方、実感としての学習のない自分。意見する資格なんて無いように思っていました。

今回、二週間というわずかな時間でしたが、限界集落に行かれたこと、町のために熱い気持ちをもって働く役場の方の話聞いたこと、私は実感として錦江町のもつ「場所の力」の可能性を、以前より感じる事ができたように思います。



錦江中学校の3年生に講話する須賀さん



受入家庭の牧原さん・木場さん家族と

■ まちの子供たちへ

「あの人は特別だから。」「自分になんか出来ない。」他人を羨んでしまう時ってないですか？私はよくありました。もちろん今も無いわけではありません。でも自分をもっと好きになるために、カッコいい自分になるために、努力しようと心がけています。夢を諦めないで下さい。さまざまな事にチャレンジして下さい。

錦江中学校で講演したことは、中学生時代の自分を振り返る良い機会になると共に、自分自身へも自分の言葉を言い聞かせている状態でした。私は弱い人間なので。

「失敗しても、迷うことがあっても、走り続けることで何かが見えてくる。」

私が尊敬している人から言われた言葉です。毎日後悔をしないように、日々が過ごせたらいいと思っています。

追納をお勧めします

住民税務課
住民生活課
鹿屋年金事務所

電話 0994-22-3039
電話 0994-25-2511
電話 0994-42-5121

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間のある方へ

■ 追納をお勧めします！

国民年金保険料の免除（全額免除・一部納付）・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。

そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納める（追納）ことができます。

ただし、免除等の承認を受けてられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。追納のお申し込みは鹿屋年金事務所・役場年金窓口までお願いいたします。

【お知らせ】
年金移動相談所開設

【日時】

平成22年9月29日（水）
午前10時～午後3時

【場所】

錦江町田代支所 1階会議室

【内容】

厚生年金保険制度及び国民年金や船員保険など

※年金に関する相談に応じますのでお気軽にご利用ください。

「蘇州号」助成ツアーの参加者を募集

大隅地域4市5町で構成する大隅総合開発期成会では、九州唯一の中核国際港湾として、南九州の国際交流拠点港となっている志布志港と、上海フェリー「蘇州号」の利用促進を目的に助成ツアーを実施します。

皆さんの参加をお待ちしています。

- 応募資格＝町内在住の18歳以上の人
- 応募期間＝9月13日（月）～10月8日（金）
- 募集人員＝3人
※応募多数の場合は抽選を行います。
- 参加費用＝73,800円
※27,000円を助成します。
※パスポート取得等の費用は含みません。
- 旅行日程＝11月20日（土）～11月24日（水）
※全食事付き（夕食は全食デラックスクラス）、
観光付き（上海雑伎団ほか）、4つ星ホテル利用

※応募方法＝電話でご応募ください。

※抽選会＝10月18日（月）14時～

抽選会は鹿屋市役所7階大会議室において公開で行います。



日にち	行程	宿泊
11/20（土）	志布志港発（8:15）	船内泊
11/21（日）	上海港着（15:00）～蘇州市	蘇州泊
11/22（月）	蘇州市内観光～上海市	上海泊
11/23（火）	上海市内観光	上海泊
11/24（水）	直行便で鹿児島空港へ 鹿児島空港着（12:40）バスで鹿屋へ	

【問い合わせ・応募先】 大隅総合開発期成会事務局（鹿屋市企画調整課内） TEL 0994-31-1125

交通死亡事故「^{ゼロ}0」 めざせ！ 1,000 日継続

錦江町では悲惨な交通死亡事故の防止対策として、『交通死亡事故「^{ゼロ}0」1,000 日継続』を目標に掲げて、交通安全運動に取り組んでいます。

交通死亡事故「^{ゼロ}0」とは、交通死亡事故のない日のことです。錦江町では9月1日現在、交通死亡事故のない日が862日続いています。この記録が1000日を達成し、恒久に続いていくことが私たちの願いであります。

被害者・加害者ともに全てを奪ってしまう交通死亡事故防止の為に、町民の皆様には交通法規・交通マナーを守って頂き、思いやりのある運転に努めて頂きますようお願いいたします。



秋の全国交通安全運動

実施期間：9月21日（火）～9月30日（木）
～交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（木）～



★運動の最重点：高齢者の交通事故防止

高齢者は自分自身の身体能力・運転適応能力に応じた「ゆとりのある運転」に心掛けましょう。また、道路横断する際は、左右の安全確認を十分行い、斜め横断や車の直前直後の横断は絶対にやめましょう。ドライバーは高齢運転者マークをつけた車や高齢の歩行者を見かけたら、減速停止するなどの思いやりのある運転を心掛けましょう。

○運動の重点

1、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

夕暮れ時と夜間は夜光反射材を着用するとともに、運転手から見えやすい明るい色の服装に心掛けましょう。それに加え、自転車は必ずライトを点灯しましょう。

2、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルト非着用時の致死率は運転席で約4.7倍！後部座席で3.8倍！自分と家族の命を守る為に必ずつけましょう。

3、飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大事故につながるおそれがあるばかりか、社会的にも許されない重大な犯罪であることを自覚し、飲酒後は絶対に運転しない・運転させないを徹底しましょう。

大隅地域将来ビジョンを策定しました

県大隅地域振興局では、概ね10年後を見据え、大隅地域の特性を生かしながら取り組むべき課題や方向性などを明らかにし、将来に向けた夢を描くため、今年3月に「大隅地域将来ビジョン」を策定しました。

このビジョンに盛り込まれた内容を実現していくためには、住民の方々一人ひとりの共通認識のもとに、互いに連携・協働して様々な課題に取り組んでいくことが必要と考えておりますので、どうぞご理解・ご協力をお願いします。

【大隅地域将来ビジョンの閲覧方法】

- インターネットを使用可能な方は、県のホームページアドレス
<http://www.pref.kagoshima.jp/chiiki/osumi/index.html> をご利用ください。
- その他の方は、大隅地域振興局本庁舎1階県民ホール、曾於庁舎2階県民室及び志布志庁舎（志布志保健所）に備え付けの「大隅地域将来ビジョン」の冊子をご覧ください。か、大隅地域振興局総務企画課地域振興係 電話（代表）0994-43-3121 までお問い合わせください。

セイル・トレーニング参加者募集

帆船「あこがれ」に乗って錦江湾を体験航海してみませんか？

セイル・トレーニングでは、セイル（帆）上げ作業やロープワーク等操船に関する作業を行います。

詳しくは、下記問い合わせ先までお問い合わせください。

日 時：平成22年10月24日（日）
9：30～16：00

場 所：鹿児島港本港区及び錦江湾上
（鹿児島港本港区北ふ頭着）

募集人員：定員55名

募集対象：乗船時点で小学4年生以上の方

参加費：無料

応募方法：・右記「申込記入例」の記載項目を参考に、ハガキ・メールまたはファックスでお申し込みください。

・メールで申し込みされる場合は、「セイル・トレーニング」参加申込であることが確認できるよう必ず表題等を明示してください。

・一つの応募で3名まで申し込むことができます。

応募期限：9月30日17：00必着

参加決定：10月8日（金）頃までに、通知を送付します。

10/24 帆船「あこがれ」セイル・トレーニング参加希望

①乗船希望者（年齢・学年等）※10月24日時点

1	代表者	山田 花子	女	(〇〇歳)
2	同伴者	山田 一郎	男	(〇〇歳)
3	//	山田 花美	女	(〇〇歳・小学〇年生)

※応募は3名までとし、記載項目に漏れのある応募や複数枚の応募は無効となります。

②代表者の住所・電話番号

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇郡〇〇町〇〇 △△番地△

※マンションなどの場合、マンション名と号名まで

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※1 乗船に必要な書類を送付しますので、確実に連絡がとれる場所を記載してください。

※2 セイル・トレーニング参加募集にあたり収集した個人情報につきましては、セイル・トレーニング実施に関する目的以外で使用することはありません。

【申込み及びお問い合わせ先】

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号7階

錦江湾みらい総合戦略推進協議会事務局（県庁企画部地域政策課内）

TEL：099-286-2424 FAX：099-286-5529

E-mail：toukei-k@pref.kagoshima.lg.jp

平成 22 年 10 月 1 日

国勢調査を実施します！

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月下旬から調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、郵送で提出していただきます。

● 調査事項 ●

■ 世帯員に関する事項（15項目）

- ①氏名 ②男女の別 ③出生の年月 ④世帯主との続柄
- ⑤配偶の関係 ⑥国籍 ⑦現在の住居における居住期間
- ⑧5年前の住居の所在地 ⑨在学、卒業等教育の状況
- ⑩就業状態 ⑪所属の事業所の名称および事業の種類 ⑫仕事の種類
- ⑬従業上の地位 ⑭従業地または通学地 ⑮従業地または通学地までの利用交通手段

■ 世帯に関する事項（5項目）

- ・世帯の種類 ・世帯員の数 ・住居の種類 ・住宅の床面積 ・住宅の建て方

**国勢調査は、日本の未来、地域のまちづくりのための
基礎資料になります**

総務省・都道府県・市区町村

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e- ガイド」をご覧ください。

[Http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm](http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm)

国勢調査 e- ガイド

検索

【お問い合わせ先】 錦江町役場 企画課 Tel.0994-22-3032

休日の在宅当番医

月 日	病 院 名	電話番号
9月12日	藤崎クリニック	22-2238
19日	肝属医師会立病院	22-3111
20日	今隈医院	22-0137
23日	濱畑クリニック	25-2575
26日	肝属医師会立病院	22-3111
10月3日	二川内科胃腸科	22-2033
10日	肝属医師会立病院	22-3111

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

人口の動き



平成22年9月1日現在

		前月号比
人 口	9,284人	(△20)
男	4,370人	(△13)
女	4,914人	(△07)
世帯数	4,259戸	(△11)

△は減少

お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡下さい。

田代地区

・公宮城ヶ迫（1戸）

・港団地（1戸）

・神川団地（1戸）

・京町団地（1戸）

・芝山団地（1戸）

大根占地区

**町営住宅
空き家状況**
(9月1日現在)

戸籍に関する情報は
ホームページ上では掲載致しておりません

響

やまんなか音楽会

ひびけふるさとのおと

～故郷の音～

in はなせ

竹とペットボトルによる 3000 本の灯籠の灯りが、
あなたのすべてを癒す

アイネ弦楽四重奏によるクラシック演奏あり、鼓友会による和太鼓演奏ありと盛りだくさん
光・水・花火が織りなす幻想的な空間。すべてが癒しの世界です。
宴の最後には、来場者全員で線香花火を灯します。

と き：平成 22 年 9 月 18 日（土）夜 7 時～
ところ：錦江町田代 花瀬川石畳ステージ
問合せ：錦江町やまんなか協議会
（錦江町役場内事務局）
Tel 0994-25-2511

協賛

花瀬地区公民館
（池野・瀬戸口・猪鹿倉・鳥淵・原沢自治会）
田代中学校野球部育成会・バレー部育成会
田代ソフトボールスポーツ少年団
たしろバレーボールスポーツ少年団
ドリームサウンズ
錦江町



第6回 町民体育大会 総合運動公園にて開催

町民体育大会が10月10日(日)に開催されます。100m走、年代別リレー、応援合戦等の地区対抗競技のほか、自治会・職場対抗競技等もありますので、皆様のご参加ご声援をお願いします。

また、会場周辺は混雑すると思われるので乗り合わせの上、ご来場下さい。詳しくは後日発送しますプログラムにてご確認ください。

- 期 日 平成22年10月10日(日)
- 予備日 10月11日(月)
- 会 場 総合運動公園陸上競技場



【お問合せ先】 錦江町教育委員会教育課
Tel 22-0517

九州統一マイバッグキャンペーン を実施します。

期間：10月1日～10月31日

県では、昨年に引き続き、九州7県(沖縄県を除く)共同で「九州統一マイバッグキャンペーン」を実施します。

買い物の際に、レジ袋の使用をひかえ、マイバッグを利用する行動が、ごみの減量化や二酸化炭素の削減につながります。この機会に、身近な買い物を通して地球の環境について考えてみましょう。

※レジ袋(LLサイズ)1枚あたり、約60グラムの二酸化炭素の排出量を削減できるとされています。

【問い合わせ先】 県庁廃棄物・リサイクル対策課
Tel 099-286-2594

地デジの準備はお済みでしょうか？

地上アナログ放送が終了する2011年7月まで、あと1年を切りました。もう、地デジの準備はお済みでしょうか？地デジに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 地デジコールセンター
Tel 0570-07-0101 (ナビダイヤル)
- デジサポ鹿児島
Tel 099-833-2020
(平日9時～21時、土・日・祝日9時～18時)

今月の表紙

小川 トキ子さん(才原自治会) 80歳

農業一筋60余年

一言コメント

生まれてからずっと農業一筋。

平成7年からはシキミ農家として頑張っています。

これからも、同じ仕事の仲間たちと一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願いします。

今月の一冊



「王様ゲーム」

金沢 伸明 著

“王様”から届く謎の命令―生き残るのは、ただ一人クラス全員による命がけのゲームが始まる…。

その果てにあるものは…。

超絶ホラー小説です。

たまにはこんなブルブルドキドキもどうでしょうか？

●文化センター図書館にて貸し出し中●



前田珠さんの作業現場を訪ねると「お疲れ様です。」と元気な声が聞こえてきた。声の主はもちろん前田珠さん。大根占地区でビルなどの清掃管理業を営む二代目社長だ。

珠さんは、高校卒業後、東京の会社に勤めていたが平成9年から実家の家業を手伝い始めた。「特に継ごうと思っただけではないんです。一度、家業を手伝いながらゆっくり自分の人生を見直すつもりだったんです。」と話した。続けて「有限会社にする時に父と話合せて私が代表になりました。」と当時を振り返った。当時は、営業に行くとき『女が来たけど大丈夫か?』と不安がられたという。珠さんは悔しさをこらえながら仕事ぶりで信用を勝ち取っていた。

From young people in the future

錦江に生きる

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていこうと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第39回目は、麓自治会の前田珠さんです。

◎39人目

まえ だ
前田

たまき
珠

さん【麓自治会】



丁寧に、丁寧に作業を進める珠さん。

ます。今の目標は、地域のみなが知っている会社になりたい。地元重視の地域密着型の会社にしていきたいです。」と力強く話した。続けて「仕事の都合で、土日の地域活動などに参加できないことがあるんです。それが残念で…」と少し寂しそうな表情を浮かべた。

珠さんの趣味は食事と映画鑑賞。食事は「いろいろな処に食べに行くのが楽しみ。」と茶目つ気たっぷりに笑った。しかし、それよりも楽しみなのは仕事が終わった後に『ありがとう。』きれいな顔なのだそうです。『お客さんの顔なのさそう。』とお客さんが喜んでくれるのがとてもうれしい。この仕事について良かったかどうかは、まだわからないかもしれないけれど、お客さんの喜ぶ顔を見ると、この仕事

をやって良かった。と思うし、やりがいを感じる。」と嬉しそうに話した。珠さんの元気の源はお客さんの笑顔なんだと感じた。

最後に一言お願いすると「掃除の仕事は簡単に見えるけど奥が深いんです。同じ現場は無いですし、毎日新しい発見があるんです。錦江町にも新しい発見はいっぱいあると思います。素晴らしい資源もたくさんあるのに活かされてない。とてももったいないと思います。花瀬川の石畳を活かした『やまんなか音楽会』など素晴らしいイベントなどもあるので、役場と地域が一体となつて頑張っていけば錦江町はもっともっと素晴らしい町になっていくと思います。力を合わせて頑張っていきたいと思います。」と話した。仕事のこと、これからの錦江町のことも真剣に考える姿に、珠さんの熱い気持ち伝わってきた。

珠さんは、仕事にも遊びにも一生懸命なパワフルウーマンだった。

編集後記

●熱中症のニュースが今なお絶えません。熱中症は、最悪死に至る可能性があります。少しづつ涼しくなつてはきているものの、まだまだ油断せず、水分補給など予防に努めましょう。

●先日、とある自動販売機でペットボトルのお茶を購入しました。通常150円のところ今だけ130円。しかし、出てきたのは通常110円で販売しているペットボトルの水でした。20円返せ！

●「マスターズ甲子園」。高校野球OBが各学校ごとに「もう一度夢の甲子園を目指す」大会があります。全国的な大会で認知度もそれなりに高くなつてきています。ある新聞記事で「お父さんの甲子園」という記事がありました。その中で「山口生涯？きゅうじい？球爺S?」という平均年齢75歳のチームが載っていました。メンバーは癌などさまざまな病気と闘いながら甲子園を目指しているとのことでした。病気に負けない心。夢を諦めない心。いろいろなことを教えられるような気がしました。



発行／錦江町役場

■編集／企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地 tel.0994-22-3032 fax.0994-22-1951

■ホームページ／<http://www.town.kinko.lg.jp/> ■印刷／(有)南大隅新生社印刷

